



TSURUGASHIMA ROTARY CLUB

鶴ヶ島RC会報



インスピレーションになる

2018-2019年度

第2570地区ガバナー 茂木 正
鶴ヶ島 RC 会長 山中 基充

R.I 会長 バリー・ラシン

第一グループガバナー補佐 小澤 政治
鶴ヶ島 RC 幹事 木村 武志

第1784回例会 平成30年10月17日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館川越

【 司 会 】 SAA 長峰秀和君

【 開 会 点 鐘 】 12:30 山中基充会長

【 会 長 の 時 間 】 山中基充会長

先日、小澤ガバナー補佐のもと会長幹事会がホストクラブが川越クラブでしたので、川越プリンスホテルで行われました。会長幹事会では、パストガバナーがお越しいただき、30分お話をいただくのですが、今回は加藤玄静パストガバナーによる米山月間ということで、米山記念奨学会についての、お話でした。米山に関しては、先週、米山奨学生の“姫さん”に来ていただき、四川料理が食べたくなるようなグルメレポートを交えてのお話を伺ったところですが、その際、私が研修の為お休みさせていただきまして、鴨下直前会長には大変お世話になりました。ありがとうございます。話を戻させていただきますと、あえて米山に関するお話はせずに、加藤玄静パストガバナーから言われたうちの2つの事、一つは、理事会の議事録は全会員にお配りする事。そして、会長の時間は、魂込めて10分間しっかり話すことを皆様にご報告致します。

さて、自分でハードルを上げてしまった感がありますが、決意新たに頑張りますのでよろしくお願い致します。皆さんは、宮尾すすむさんをご存知ですか？もうこのジャスチャーが有名な話がテキパキとした名司会のタレントさんです。もう2011年にお亡くなりになりましたが、その宮尾すすむさんの有名な番組に社長宅を訪れ成功談や苦労話を聞く「ああ日本の社長」ということがありました。ご存知の方いらっしゃいますか。若いメンバーの方は知らないんですね。

100件以上の社長宅を訪問して、苦労話を聞いたり、冷蔵庫の中身を見てみたり、趣味で集めた絵画コレクションをいじってみたりとやってきた宮尾さんが、成功している社長に共通する3つの事があると語っておられ

ました。

一つは、よく働くということ、会ってみるとバイタリー豊かに人の2倍働く。こんなに働くなら成功して当然と思わせるような方ばかりだったということです。

もう一つは、これも当たり前ですが、運がいいという事、苦境の時、必ず、人に恵まれていたということです。それは、その社長の魅力なのか、普段の行いか、運がいいということも偶然ではないかもしれません。

最後に3つ目はなんだと想いますか。それは、100人全てに大きな神棚があるということです。社員の人生を背負っていると思えば、社会での責任を思えば、自分の努力や運だけに頼ってはいられない、謙虚に真摯に自分を見つめるそんな気持ちの表れではないでしょうか。僕は、仏教なので、家に神棚はありませんが、仏壇はあります。祈るという事は、自分自身を信じるという事でもあると思います。

でも宗教が原因で同時多発テロが起きたり、中東での争いが起こったり、常軌を逸した虐殺がおこっているのも事実です。宗教は、怖いもの、平和を妨げるものという偏った印象が社会に広がり、人々が宗教を遠ざける要因にもなっているとも言えます。

真摯に、社員の健康を祈り、会社の反映を祈る、そんな姿とかげ離れた現実があります。

その原因は、教条的になり、教義自体が人間を縛るようになってしまう可能性を宗教は持っているという事です。それを打破するのは何か、それは、師の言葉を守るのではなく、師の求めるところを求めるということです。宮尾すすむさんの社長の成功話から宗教の話になってしまいましたが、ロータリークラブの活動も組織論や教条的なものになってしまっているのではないと思いました。あくまでも「奉仕の理想」をクラブとしても、ロータリアンとしてもその為の何をすべきかを考えることの大切さを申し上げて会長の時間とさせていただきます。

【 幹 事 報 告 】

木村武志幹事

1. 鶴ヶ島市交通安全推進協議会より、第28回鶴ヶ島市交通安全フェアのお知らせが届いています。

2. 熊谷西 RC より、訃報が届いています。
3. ハイライト米山が届いています。
4. 北海道胆振東部地震義援金の礼状。
5. 11月の例会出席表を回します。

【委員会報告】

【出席報告】

渡辺道雄委員

会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
31名	22名	3名	2名	70%	

◎ニコニコBOX

- ★齊藤大祐さん卓話、笑わせて下さい。 鴨下三夫君
- ★齊藤大祐さん卓話宜しく願い致します。
内野一夫君 内野麒一君 川野昇君
松崎峰夫君 齊藤勇司君 横山明美君
田中憲一君 木村武志君 山岡達生君
- ★マニフェスト大賞に選ばれました。 山中基充君
- ★先日の静岡旅行で超一流のホテルに泊まり、翌日にはSLに乗り子どもにかえった喜びで、横山さんに感謝申し上げます。 渡辺道雄君
- ★先日の旅行楽しかったです。幹事の横山さん有難うございました。 宮前典子君
- ★齊藤さん地区役員ご苦労様です。 岸田喜好君
- ★先日の静岡旅行大変お世話になり有難うございました。大変楽しかったです。 齊藤大祐君
- ★来週のゴルフ楽しみにしています。 内田敬子君

【卓話】

齊藤大祐君

世界遺産

ユネスコの世界遺産はアスワンハイダム建設でアブシンベル神殿が水没するとわかり「世界の文化的遺産を守ろう」の働きかけで、ユネスコ総会で採択されました。世界遺産とはせかいの保存すべき遺産を守るために、1972年のユネスコ総会で採択されました。世界遺産には、文化遺産・自然遺産・複合遺産があります。世界遺産は2016年6月現在3つのカテゴリー合わせて1052件登録されています。日本には現在20の世界遺産登録の遺跡があります。一番新しいのは、上野の国立西洋美術館の建物(建築家ル・コルビュジェの建築作品)です。世界遺産登録に最も近いのは暫定リスト入りしている遺跡です。古墳関係では大阪堺市にある百舌鳥・古市古(もず・ふるいち)墳群が記載されてます。さきたま古墳群は11の古墳の内、9つが国指定史跡に認定されています。現在埼玉県は行田市と連携して、全国で古墳では3番目の国定特別史跡を目指してお

ります。登録への道筋は、1. 地元自治体(市と県の連携)が国へ提案 2. 文化庁が提案書を審査して暫定リスト入り 3. 政府が暫定リストの中からユネスコへ申請 4. 世界各国の申請の中からユネスコが最終決定となっております。

ユネスコ無形文化遺産

世界遺産に似ていますが、ユネスコには「無形文化遺産」があります。設立はまだ新しいもので、2003年にユネスコの総会で決まりました。有形の建物や遺跡等に無形の技術、伝統、踊り、祭りなどが登録されます。日本では現在23件の登録が有り、近年では和食が認定され話題になりました。埼玉県では和紙手漉き技術というところで比企郡小川町の細川紙が認定されました。そして現在埼玉県の秩父と川越の祭りを含む「山・鉾・屋台行事」として全国18府県33の祭りが認定されました。平成28年10月現在、川越と秩父の祭りが申告中でしたが、ユネスコの会議により認定されました。具体的には秩父祭り屋台行事と神楽と川越氷川祭りの山車行事です。登録内容は全国18府県に渡る33件の「山・鉾・山車行事」で平成28年11月1日登録勧告がなされ認定されました。



【閉会点鐘】13:30

山中基充会長



事務所：鶴ヶ島市商工会館内
鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855 TEL049-271-6600
FAX049-271-6610
例会場：アルカーサル迎賓館川越
川越市鯨井新田4-11 TEL049-231-7777
E-mail:tsurugashima.rc@ah.wakwak.com
ホームページURL <http://tsurugashima-rc.jp>
例会日時：水曜日 12:30～13:30